

- 多摩川に設置された堰及び上下流の河道断面の確保が必要となっています。

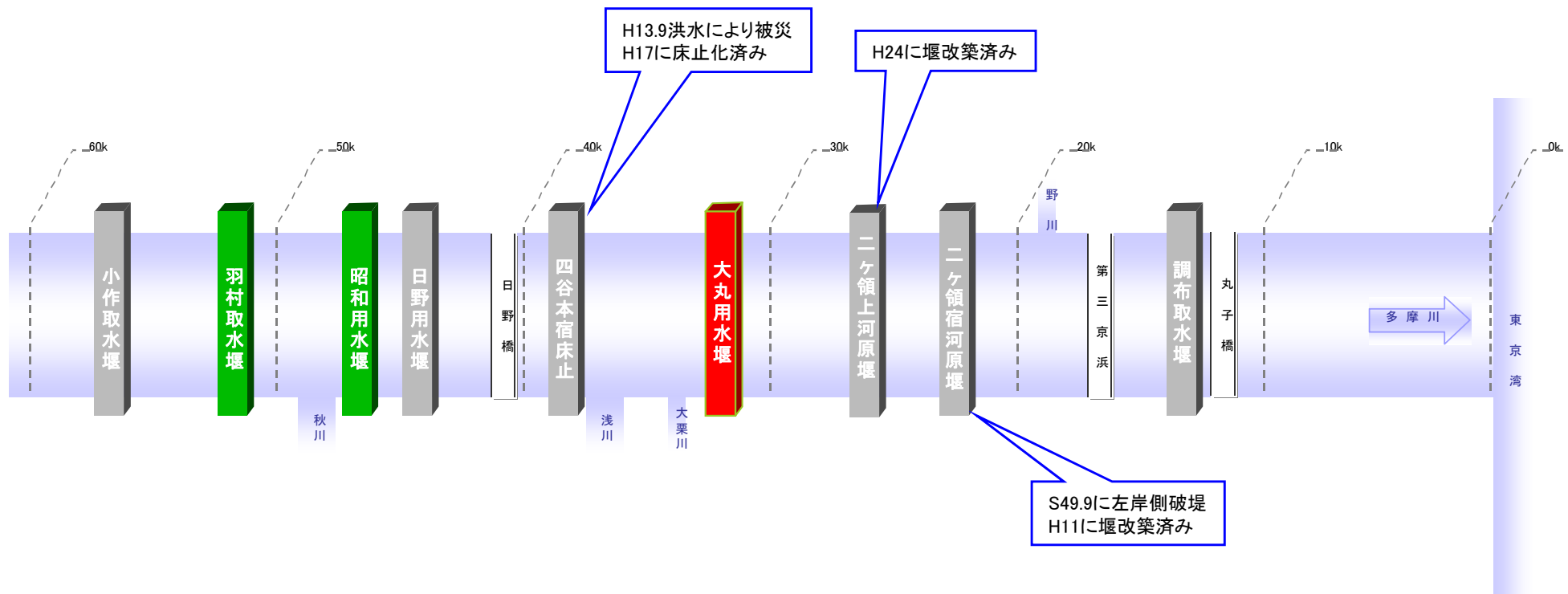
## 【課題】

- 堰本体の河積阻害が大きい
- 堰上流では、土砂堆積による河積阻害が進行
- 堰下流では河床低下が進行するとともに、滯筋が固定化し、河道の二極化が進行

## 【対策】

- 流下能力の向上
- 堤防・橋脚の安全性向上
- 堰周辺(堤防)の安全性向上

- 流下能力や堤防の安全性低下の要因となっている堰については、順次、改築を実施します。



◆大丸用水堰地点では、河道断面を確保する対策として堰の改築を行います。これにより、洪水を計画高水位以下で安全に流下させることが可能となります。



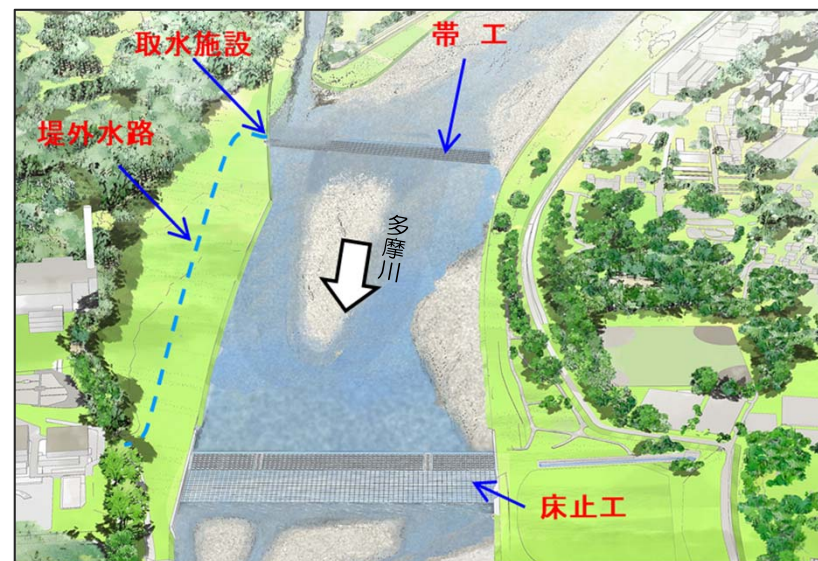
## 【改築の主な内容】

大丸用水堰の改築は、現在の堰を撤去した後、床止め工の設置と河道断面の切り下げを行います。

また、改築した後も取水できるよう、取水施設と堤外水路を設置します。



現在の大丸用水堰



大丸用水堰改築のイメージ